

助成者：	丸山 幸子	助成期間：	2017年4月～2020年3月（3年間）
所 属：	F.C.Manis.マニスファンクラブ 代表理事		

## 森林火災からボルネオの森を市民で守る防災予防と環境保全活動

【活動場所】 インドネシアボルネオ島パンカランブーン

【事業目的】 2015年野焼きが広がり自然保護区約13万ha(神奈川県約半分の面積)の森が焼失した。これを受け森林火災をいかに未然に防ぐかを目標に「環境教育」「防災」「植樹」を連携させ、校外学習を通して環境意識を向上させ森林の防災を心がけられるようにする。将来的に住民が自然保護区の環境保全を行うことを目的とする。

主な活動内容：市街地の小中学生への環境教育

国立公園から20km圏内の市街地の生徒の90%以上が国立公園を訪れた事が無く、オランウータンにあった機会がないことがわかり、早期の環境教育の普及が必要。

①資料づくり：知識を確かなものとし、より掘り下げた学習が出来るように作成。



消火体験



②森林火災に焦点を当てた授業：

2015年の大火災の映像を鑑賞、消火体験、火災跡地の見学、防火ポスター作りを行う。

③ポスター展参加：

展示会準備と広報に第7中学のグリーンクラブの応援が得られ、クラブ員、学校関係者や保護者とより深く関係構築ができた。

④植樹祭開催（学生100名、大人30名）